

令和2年度

総合企画部予算の概要

山口県総合企画部

目 次

1	予算の概要	1
2	主要事業	
	I Society5.0の実現に向けた未来技術等の展開	2
	新 未来技術活用推進事業	
	新 RPA等活用推進事業	
	オープンデータ普及・推進事業	
	II 関係人口の創出・拡大	4
	新 関係人口創出・拡大事業	
	新 戦略的情報発信推進事業	
	III 活力ある中山間地域づくりの推進	5
	やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業	
	中山間地域振興特別対策事業	
	やまぐち元気生活圏活力創出事業	
	拓 地域経営力向上プロジェクト推進事業	
	体感やまぐち地域滞在型交流促進事業	
	携帯電話等エリア整備事業	
	IV やまぐちへのひとの還流・移住の促進	8
	拓 「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業	
	V やまぐちの未来を創る若者の育成	9
	やまぐちで活躍する若者育成事業	
	VI 山口ゆめ花博の成果の継承	9
	ゆめはな開花プロジェクト推進事業	
3	令和2年度実施 主要統計調査	10
	(1) 令和2年国勢調査	
	(2) その他主要統計調査	

1 予算の概要

◇予算編成の基本的な考え方

- 令和2年度山口県予算は、人口減少に歯止めがかかっていない中、本県の「未来」を希望に満ちたものへと好転させていくため、国の経済対策にも呼応しながら、「やまぐち維新プラン」に掲げる「3つの維新」への更なる挑戦を進めるとともに、行財政構造改革の着実な実行により、持続可能な行財政基盤の確立を目指す観点で編成されました。
- 総合企画部においては、こうした県予算の考え方の下、新たに策定する「第2期山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」にも即した、「Society5.0の実現に向けた未来技術等の展開」や「関係人口の創出・拡大」等、新たな視点による施策に積極的に挑戦するとともに、「活力ある中山間地域づくりの推進」等の施策についても一層の推進を図り、「活力みなぎる山口県」の実現に向けて取り組みます。

◇予算規模

(単位:千円)

区 分	令和2年度当初		令和元年度当初		対前年度比	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	予算額 (A)-(B)	増減率 (A)/(B)
政策企画課	1,737,283	26.7%	2,056,130	27.2%	▲318,847	84.5%
広報広聴課	296,903	4.6%	270,862	3.6%	26,041	109.6%
統計分析課	1,137,492	17.4%	545,008	7.2%	592,484	208.7%
中山間地域 づくり推進課	389,431	5.9%	397,569	5.2%	▲8,138	98.0%
市 町 課	1,372,094	21.1%	2,635,303	34.9%	▲1,263,209	52.1%
情報企画課	1,583,215	24.3%	1,651,611	21.9%	▲68,396	95.9%
計	6,516,418	100.0%	7,556,483	100.0%	▲1,040,065	86.2%

2 主要事業

I Society5.0 の実現に向けた未来技術等の展開

新 未来技術活用推進事業

[情報企画課] 27,000 千円

山口県における Society5.0 の実現に向け、デジタル人材の配置や 5G 研究会の開催等による推進体制を構築し、先進事例の創出につなげるなど、県民や企業が早期に 5G 等未来技術を活用できるよう取組を推進します。

【事業概要】

○未来技術推進体制整備事業

未来技術活用プロジェクトマネージャーの配置や分野別アドバイザーの派遣により、未来技術の活用を支援

- ・県内における 5G 基地局整備の促進
- ・企業等への未来技術活用に関するアドバイス
- ・県施策への助言 等

○5G普及促進事業

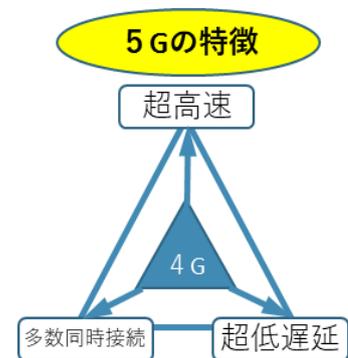
5G 研究会の取組により、県内企業等への 5G の理解を促進

- ・分野別セミナーによる利活用ニーズの掘り起こし
- ・個別相談会、先進事例視察の実施 等

○未来技術プロモーション事業

未来技術の活用による社会的課題の解決に向けた機運の醸成

- ・有識者、事業者、県民等の参加による議論の場の設定 等



5G研究会

(分野別セミナー、相談会等)

未来技術プロモーション

(地域課題解決に向けた機運の醸成)

関係者によるネットワークの構築

先進事例創出

未来技術活用プロジェクトマネージャー・アドバイザーによる支援

未来技術活用
プロジェクトマネージャー

・通信事業者等とのマッチング
・実証施設との調整

・ロードマップの作成
・国事業等採択支援

アドバイザー

・5G、AI等の個別分野における専門的支援

新 RPA等活用推進事業

[情報企画課] 21,109 千円

RPAやAI等を庁内業務へ積極的に導入することにより、スマート県庁の推進に取り組むとともに、こうした県の取組を情報発信することにより、県内企業や市町等におけるデジタル技術を活用した課題解決の取組を推進します。

【事業概要】

ORPAの導入

RPAで効率化できる業務の掘り起こし、業務の自動化に向けたシナリオの作成

RPA: Robotic Process Automation (ロボットによる業務自動化) の略

人間が行っている定型的なパソコン業務をソフトウェア(ロボット)により自動化すること

OA I (人工知能)の導入

音声認識ソフトによる会議録等の作成

Web会議システムの導入

国や民間事業者との会議、本庁出先間の協議等をWeb上で実施



Web会議システム

◇ オープンデータ普及・推進事業

[情報企画課] 20,000 千円

県・市町の行政データ(オープンデータ)を民間等で自由に利活用できるよう、県全体でデータフォーマットの統一化を図り、専用Webサイトで一体的に公開することにより、より利便性の高いデータ活用の環境を整備し、住民サービスの向上や新たな産業の創出につなげていきます。

【事業概要】

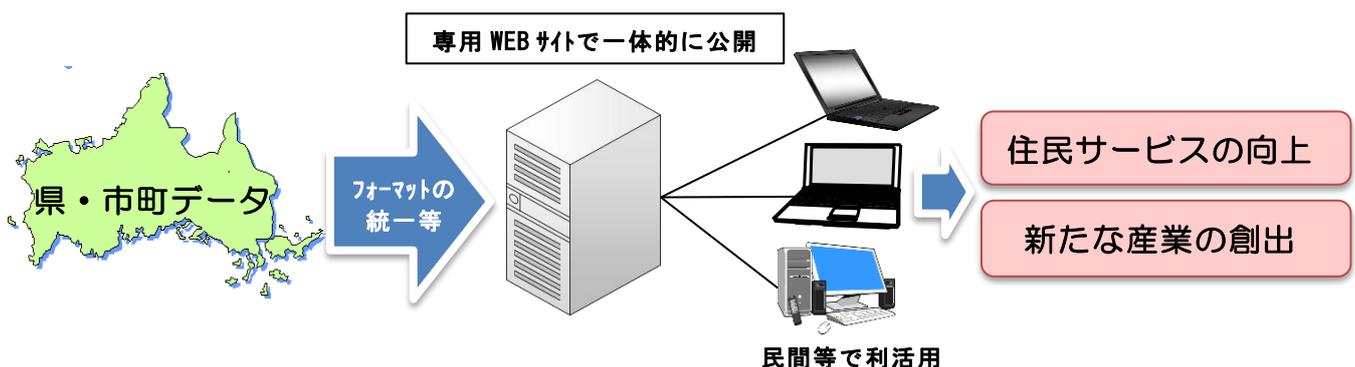
行政データニーズ調査

多様なサービスの創出に向けた行政データ利活用の調査・検討

県・市町のオープンデータ登録推進

新たなデータの公開に向けた市町調整及びデータフォーマットの統一化等

啓発・普及イベントの開催



2 主要事業

Ⅱ 関係人口の創出・拡大

新 関係人口創出・拡大事業

[中山間地域づくり推進課]

30,000 千円

本県と継続的に関わる多様な人材である「関係人口」の創出・拡大に向け、首都圏での体制整備や地域とのマッチングの推進などにより、県外から地域への新たな人の流れを創出します。

【事業概要】

○体制整備

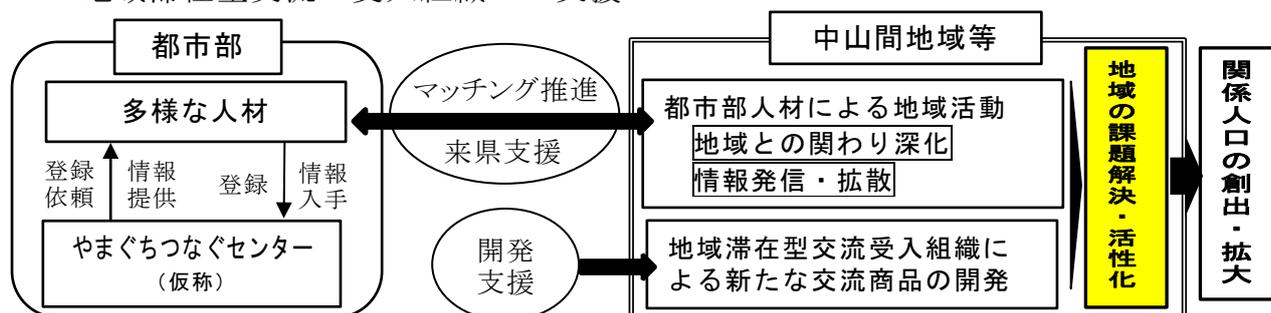
- ・「やまぐちつなぐセンター（仮称）」の設置による情報発信・来県促進
- ・“関係人口”の掘り起こし（山口県“縁”の人々・企業・団体へのアプローチ）

○関係人口の登録

- ・山口県との関わりを希望する都市住民等を“関係人口”に登録
- ・登録者による本県での地域活動時の来県支援
→活動後は登録者が本県との“関わり”をSNS等で情報発信・拡散

○マッチング・受入支援

- ・都市部人材と地域活動とのマッチングの推進
- ・地域滞在型交流の受入組織への支援



新 戦略的情報発信推進事業

[広報広聴課]

49,733 千円

県の魅力や施策等の情報をターゲットに着実に届けられるよう、マーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信を展開します。

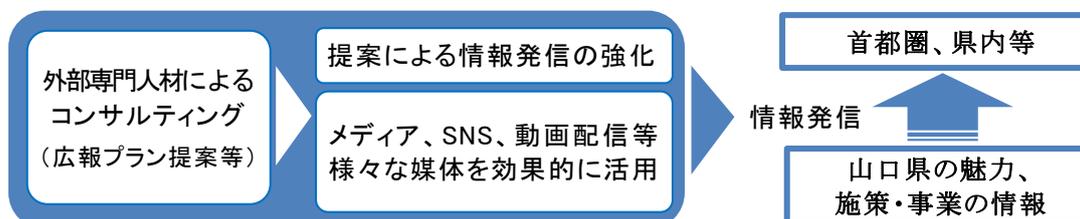
【事業概要】

○広報コンサルティング

外部の広報専門人材による、県広報に係るコンサルティングの実施

○戦略的な情報発信

広報コンサルティングに基づく、様々な広報媒体を効果的に活用した情報発信



Ⅲ 活力ある中山間地域づくりの推進

◇ やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業

[中山間地域づくり推進課]

11,421 千円

「やまぐち元気生活圏」の形成加速化に向け、外部人材の活用による専門家の派遣や地域づくり人材・団体の育成など、市町や地域への支援体制の強化を図るとともに、先進事例等の普及啓発を図ります。

【事業概要】

<市町・地域への支援体制の強化>

○外部人材等の活用

専門家、大学生等の派遣

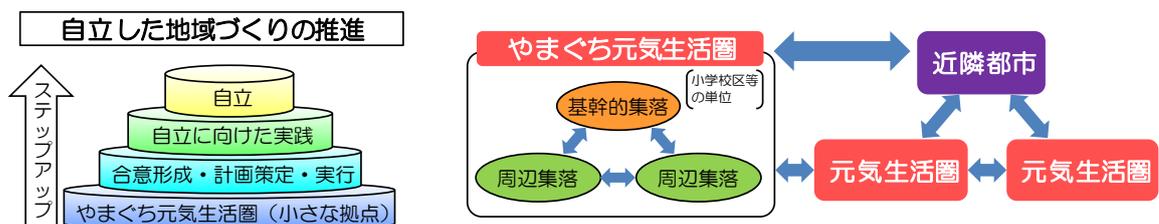
○地域づくり人材、団体の育成・確保

市町や地域づくり団体、集落支援員などを対象に課題解決型研修等を開催

<普及啓発の強化>

○「やまぐち元気生活圏」の全県への波及

- ・「やまぐち中山間地域づくり支援サイト」による情報発信
- ・「やまぐち元気生活圏づくり推進会議」による普及啓発



◇ 中山間地域振興特別対策事業

[中山間地域づくり推進課]

30,000 千円

中山間地域の厳しい現状を踏まえ、集落機能の低下が著しい地域の維持・活性化に向けた取組を集中的に支援することにより、「やまぐち元気生活圏」の形成につなげていきます。

【事業概要】

○集落機能維持・活性化支援

集落機能の維持に向け、緊急的な対策を行うために必要な経費を支援

[事業主体] 地域づくり団体等

[補助率] 10/10 (補助上限額:1,000 千円)

○特別支援員の配置

- ・県内4カ所に特別支援員を配置
- ・地域の課題やニーズを把握し、効果的な対策を地域とともに検討

2 主要事業

◇ やまぐち元気生活圏活力創出事業

[中山間地域づくり推進課] **105,000 千円**

「やまぐち元気生活圏」づくりを進め、中山間地域の活力を創出するため、市町や地域が主体的に取り組む地域づくり活動をソフト・ハード両面から支援します。

【事業概要】

○活力強化事業（ソフト事業） 35,000 千円

[事業主体] 地域づくり団体 [補助率] 10/10(補助上限額:1,000 千円)

○活力創出事業（ハード事業） 70,000 千円

[事業主体] ①市町、②地域づくり団体 [補助率] ①1/2、②1/3

＜支援メニュー＞

- ・生活機能の確保（移動販売車等）
- ・生活交通の確保（コミュニティバス等）
- ・地域産業の振興（特産品づくり等）
- ・地域交流の促進（交流拠点の整備等）

拡 地域経営力向上プロジェクト推進事業

[中山間地域づくり推進課] **30,000 千円**

地域運営に経営の視点を取り入れ、地域資源を活用した収益事業を行うとともに、地域の課題解決につながる生活サービス事業等を展開することにより、地域に好循環を生み出す仕組みを構築し、自立・持続可能な中山間地域を創造します。

【事業概要】

○地域経営力向上のためのサポート体制整備

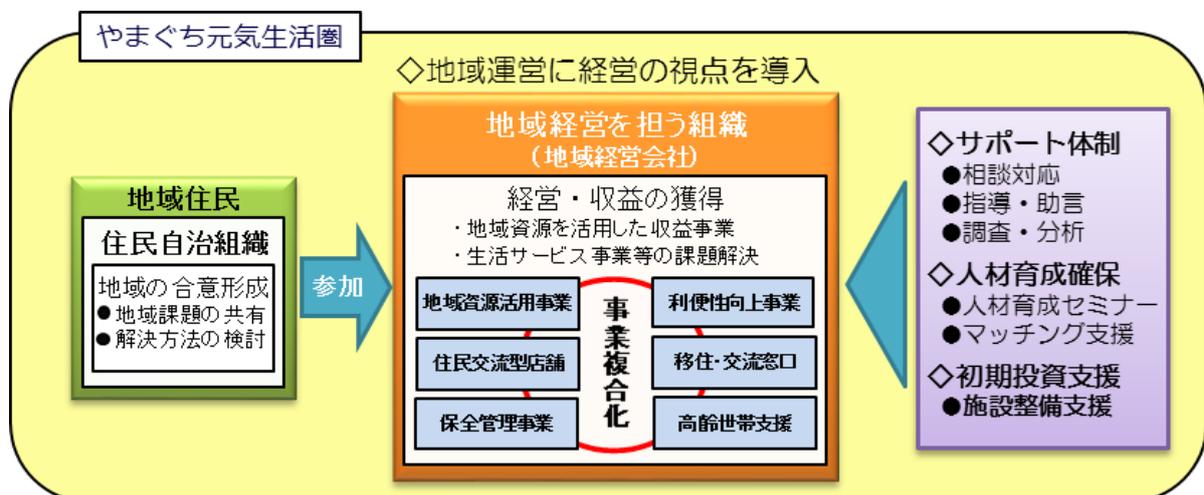
専門家による地域課題解決に向けた相談対応、指導・助言、調査・分析 等

○地域経営に係る普及啓発及び中核的人材の育成・確保

地域経営力向上セミナーの開催、地域経営担い手マッチング支援

新 地域経営会社の経営確立・安定化に向けた施設整備支援

[事業主体] 地域経営会社（または準備組織） [補助率] 1/2 以内



◇ 体感やまぐち地域滞在型交流促進事業

[中山間地域づくり推進課]

6,000 千円

都市農山漁村交流を、地域とのより深い関わりにつながる地域滞在型交流へと発展させるため、受入地域の拡大、地域の魅力向上、担い手組織の育成を支援し、新たな人の流れの創出による地域活性化を促進します。

【事業概要】

○新たな地域滞在型交流の受入地域拡大・魅力向上

- ・地域滞在型交流促進セミナーの開催
- ・実践者向け研修会の開催、支援アドバイザー派遣

○地域滞在型交流担い手組織の育成支援

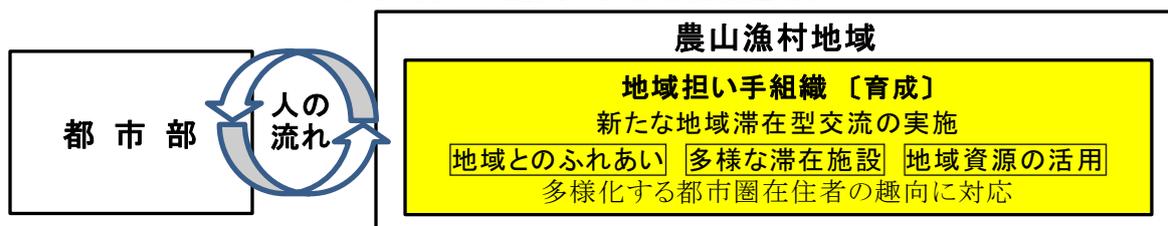
地域滞在型交流の担い手組織の立ち上げ経費の支援

[実施主体] 任意団体(市町が参画)

[補助率] 県 1/2、市町 1/2



[人の流れの創出による地域活性化]



◇ 携帯電話等エリア整備事業

[情報企画課]

16,249 千円

地理的な条件や事業採算性の問題により、携帯電話を利用することが困難な地域、いわゆる不感地域における基地局施設等の整備を支援し、不感地域の解消を促進します。

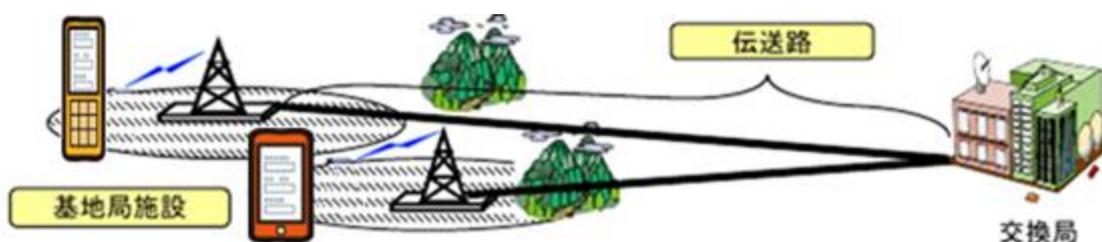
【事業概要】

○携帯電話不感地域における基地局施設等の整備支援

[事業主体] 萩市

[事業内容] 基地局整備等（鉄塔、局舎、無線設備等）

[負担割合] 国 1/2、県 1/5、市 3/10



Ⅳ やまぐちへのひとの還流・移住の促進

【拡】「住んでみいね！ぶちええ山口」移住促進事業

[中山間地域づくり推進課]

58,000 千円

「住んでみいね！ぶちええ山口」県民会議が主体となり、移住促進に官民一体となって取り組み、地域への新たな人の流れを創出します。

【事業概要】

【新】地域おこし協力隊の定住支援

任期満了を迎えた地域おこし協力隊の更なる定住を図るため、定住に向けたセミナーの開催や、隊員の活動等を県内外に情報発信するなどの支援を実施

- ・地域おこし協力隊をテーマとした「YY！ターンカレッジ」の開催
- ・現役隊員を対象とした定住に向けたセミナーの開催
- ・地域おこし協力隊OB・OGが出店するマルシェ等イベントの実施
- ・地域おこし協力隊OB・OGの活動事例集の作成

○「やまぐち暮らし支援センター」(東京・大阪・山口)による相談対応

○「YY！ターンコンシェルジュ」の配置による県内の相談・受入支援体制の充実

○「YY！ターンカレッジ」の開催 [開催地] 東京(7回)

○「YY！ターン公開講座」の開催 [開催地] 東京、大阪(各1回)

○「YY！ターン支援交通費補助制度」による来県交通費の補助

○「やまぐちYY！ターンパスポート」による各種割引制度の実施

○「やまぐち移住倶楽部」による受入、定住・定着支援の強化



YY！ターンカレッジ



やまぐち移住倶楽部交流会

V やまぐちの未来を創る若者の育成

◇ やまぐちで活躍する若者育成事業

[政策企画課] 18,388 千円

郷土に誇りと愛着を持ち、地域や社会で活躍する若者を育成するため、先人たちの「志」と「行動力」を学ぶとともに、広い視野や行動力を養う取組を推進します。

【事業概要】

○薩長土肥連携高校生ふるさと探求事業

本県の魅力の再認識、多角的な視点の涵養

[対象者] 県内高校生

[事業内容] ふるさとへの理解を深める研修や若者同士の交流等を、薩長土肥4県が連携して実施



○「やまぐち未来維新塾」の開催

若者が主体的に考え行動することを学ぶ場の提供

[対象者] 県内高校生・大学生等

[事業内容] テクノロジーやグローバルな分野等での、他者との協働による地域や社会の課題解決



VI 山口ゆめ花博の成果の継承

◇ ゆめはな開花プロジェクト推進事業

[政策企画課] 42,000 千円

山口ゆめ花博で得られた様々な成果を活かした、市町の創意工夫による取組を支援することによって、県全体の活性化につなげます。

【事業概要】

○市町の創意工夫による取組への支援

山口ゆめ花博の成果を活かした、地域活性化、地域課題の解決等の取組を支援

[事業主体] 市町

[補助率] 1/2(市町が地域団体等へ補助する場合は1/3)

[補助対象] 山口ゆめ花博の成果を活かした、次の視点を取り入れた取組

- ① 花と緑を活かした地域づくり・まちづくりの推進
- ② 県民活動の活発化と人材育成
- ③ 公園等の地域資源の新たな利活用
- ④ 上記以外の山口ゆめ花博の成果

3 令和2年度実施 主要統計調査

(1) 令和2年国勢調査

国勢調査は、国内に住む人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得ることを目的に実施されるもので、大正9年の第1回調査から100年の節目を迎えます。



区 分	内 容
調 査 期 日	令和2年10月1日(木)
調 査 対 象	日本に常住するすべての人(外国人を含む)及び世帯 (参考) 山口県人口移動統計調査 令和2年1月1日現在 人口: 1,352,746人(600,882世帯)
調 査 事 項	【世帯員に関する事項】 男女の別、出生の年月、就業状態など15項目 【世帯に関する事項】 世帯員の数、住居の種類、住宅の建て方など4項目
調 査 方 法	<p>【基本的な方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世帯は、インターネット回答、調査員提出・郵送提出の中から一つを選択し回答 インターネット回答の期間を、他の提出期間より先行して設定 <p>9/14 9/20 調査期日(10/1) 10/7</p> <p>インターネット回答用ID及び調査票を配布</p> <p>【インターネット回答用の調査票の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの日本語、英語に加え、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語、ベトナム語、スペイン語、ポルトガル語を追加 目の不自由な方に向けた音声読み上げ機能の整備
調 査 系 統	総務省—山口県—市町—指導員—調査員—世帯 (参考) H27: 山口県内 指導員 1,143人 調査員 8,262人
結 果 公 表	人口速報集計: 令和3年2月公表 確報集計: 令和3年9月以降、順次公表

国勢調査で得られるデータ

国勢調査の結果として公表される統計表からは、例えば以下のようなデータを得ることができます。また、時代の要請等により、調査項目の一部に変遷がありますが、可能な範囲で時系列の推移を把握することができます。

【国勢調査で得られるデータの例】

- 人口の状況（男女別・年齢別人口、国籍別人口）
- 町・丁目等単位の小地域別の人口の状況（男女別・年齢別人口、就業者数）
- 産業別・職業別就業者の状況（男女別・年齢別就業者数、平均年齢）
- 就業の状況（正規・非正規などの雇用上の地位）
- 通勤・通学の状況（通勤・通学者数、利用交通手段）
- 世帯の状況（高齢者のみの世帯、単身世帯などの家族類型、子供の有無）
- 男女別・年齢別の移動人口の状況（都道府県間の転入・転出数、居住期間）

国勢調査結果の活用例

国勢調査の結果は、以下のような分野で活用されています。

- 衆議院小選挙区の改定基準や地方交付税の算定基準に用いる法定人口
- 国や地方公共団体の社会福祉、雇用、環境整備、防災対策などの施策立案のための基礎資料
- 企業における需要予測、店舗の立地計画の策定などの基礎資料
- 大学等における学術研究のための資料
- 将来人口の推計のための資料



皆さまのご協力をお願いします

※センサスくん

国勢調査が赤ちゃんからお年寄りまで一人の漏れなく調査しなければならないことから、未来の時代を担う赤ちゃんをイメージキャラクターとして平成2年国勢調査で誕生しました。

(2) その他主要統計調査

調査名称	調査日	内 容
労働力調査	通年	就業及び不就業の状態を把握する統計調査
家計調査	通年	毎月の家計収支の実態を把握する統計調査
毎月勤労統計調査	通年	雇用、給与及び労働時間についての変動を把握する統計調査

[担当課 : 統計分析課]